

フィールドミュージアム わけ

新書『奥入瀬が野外博物館を目指す理由』 発刊のご案内

青森県では、国の直轄権限代行で整備が進められている国道103号奥入瀬（あおぶなやま青撫山）バイパスの開通後、環境保全と利活用との両立を図ることを目的に、奥入瀬溪流沿いの国道102号を人中心の「歩く空間」とする検討を行っています。

ご案内する本書は、歩く空間を通じて奥入瀬が目指している「野外博物館」の本質に迫る内容となっており、奥入瀬の魅力を質疑応答形式で分かりやすく整理したほか、これまでに無い斬新な切り口や、図表や写真をたくさん使用するなど、たくさんの方々に本書を読んでもいただけるよう、面白くそして分かりやすく解説したものです。報道機関各位におかれましては、周知および報道方についてご配慮いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本書は関係各位への配布を行ったのち、奥入瀬溪流におけるエコツーリズム振興を目的として一般販売も予定しております。本書の内容および販売についての詳細につきましては、編集制作元であります下記法人へお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ先

【編集制作元】

NPO 法人奥入瀬自然観光資源研究会
理事長 河井 大輔
(電話) 0176-23-5866
(メール) info@oiken.org

※なお野外案内業務による事務所不在が多いことから
なるべくメールでのお問い合わせをお願いしています

報道機関用提供資料	
担当課	県土整備部道路課
担当者	整備推進G 能登谷 武範
電話番号	直通：017-734-9651 内線：6712
報道監	県土整備部 次長 米田 均